

入試年度	2026年度	入試時期	I期入学試験	実施日	2025年 9月12日(金)
課程	博士前期課程	研究科	政治経済学研究科	専攻・コース	経済学専攻(研究者コース、高度職業人コース)
入試方式	一般入学試験 外国人留学生入学試験	試験科目	専門科目		

「出題の意図」

経済学に関する専門的な知識を問うとともに、論理的な思考力と適切な文章表現を評価する。経済理論、経済政策、経済史の各分野に多様な関心をもつ受験者を想定し、各自の関心に応じた具体的な題材を選択して論述できるよう配慮する。

「解答」または「解答例」

【解答例(採点時の観点)】

4-1

- ・完全競争市場における企業行動について理解しているか。
- ・複占市場におけるクールノーモデルについて正確な知識を有しているか。
- ・完全競争と複占のそれぞれの市場構造がもたらす企業行動の違いについて正確に把握しているか。
- ・以上の諸点について適切かつ論理的に説明することができているか。

4-2

- ・人口が増加する場合のソローの経済成長モデルおよびコブ・ダグラス型生産関数に関する正確な知識を有しているか。
- ・一人当たり資本と貯蓄の関係を示す曲線を適切に描写し、その曲線を用いて人口増加が資本および一人当たり総生産にもたらす影響を正確に把握できているか。
- ・人口が増加する状況での、国内総生産と一人当たり国内総生産の関係を、生産関数を用いて導出できているか。
- ・以上の諸点について論理的かつ簡潔に説明することができているか。

4-3

- ・資本主義成立における産業革命の意義を理解しているか。
- ・イギリス産業革命の特徴に関する正確な知識を有しているか。
- ・イギリス産業革命と後発資本主義国の産業革命との共通点と相違点を理解しているか。
- ・後発資本主義国の中でも、ドイツ、フランス、アメリカ、日本などの産業革命の違いについて正確に把握しているか。

・以上の諸点について適切かつ論理的に説明することができるか。

4-4

- ・ ユニシパリズムに関する正確な知識を有しているか。
- ・ 経済民主主義とはどのような在り方なのか、その理念を理解できているか。
- ・ 社会的連帯経済にはどのような運動性があるのか、正確に把握できているか。
- ・ ユニシパリズムという社会現象が、経済民主主義の理念や社会的連帯経済の運動をどのように推進する可能性があるのかを適切に把握できているか。
- ・ 以上の諸点について適切かつ論理的に説明することができるか。

合否判定の方法及び基準

入学試験は政治経済学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。

合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを、総合的な視点により合否を判断しております。